



施設案内

- 世田谷区弦巻にある若年性認知症コース「ともに」世田谷区で唯一の若年性認知症専門デイサービスです。
- 毎週水曜日と土曜日午前9時30分～午後16時30分まで開催されています。
- 運営は区の外郭団体である、世田谷区社会福祉事業になります
- 1日の定員は10名、少人数性でアットホームな雰囲気です。
- 朝のミーティングで話し合い、その日のプログラムをみんなで決めます。季節に合わせたお出かけやお菓子作り、お出かけランチなど活動は様々です。
- 1日の終わりには、振り返りとして、写真に撮ったその日の出来事をそれぞれが確認し、ノートに貼ります。

ノートには笑顔の写真がいっぱいです!



編集後記

3月某日の午前中「ともに」を訪れました。送迎順にみんなでコーヒータイム。まずは日付を確認し「今日は何の日クイズ」、その後は出身地を織り交ぜての自己紹介。出身は東京都や静岡県、石川県など様々な方がみえました。出身地にちなんだ会話もスタッフを挟んで弾みます。

参加間もない方もスタッフの声かけで、趣味や旅行の話をしてくれました。「すごいねー。」とリアクションする参加者さん。みんなの気持ちがほぐれたあと、今日の予定を決めます。

当日は天気良かったので、午前中はイチゴとパクチーの苗を植え、昼食後は多摩川の河原へお出かけと決まりました。お出かけのテーマは「春の多摩川散策～つくしはまだ早いかな?～」に決定。早速、苗を植えるためみんなでベランダへGO!プランターの土を慣れた手つきでならずFさんたち、スタッフのアシストもありみんなで協力してあっという間に完了です。イチゴの苗にはもう花が…。「帰りに受粉して6月頃には食べられるかも。パクチーは今からでも少しずつ食べられるよ」とスタッフさん。パクチー好きのAさんは葉っぱをもらって嬉しそうに香りを嗅ぎ、私とMさんも一緒に香りを嗅ぎ、「今後の楽しみが増えたね」と笑顔をかわしました。

年齢や症状も様々な若年性認知症。生活歴や人生歴も大きく影響し、個別での対応も必要になります。当日は個別に対応されていた方もみえました。「みんなでやるから楽しい」と話されていた参加者さん。私達の声かけに笑顔で答えてくれた参加者さん。スタッフさんと参加者さん同士には目に見えない絆があり、ともに歩まれているのだと感じました。

担当の方からは今後はキャラクターのシャギーくん型のクッキー作りを開始し、事業団内の施設にお裾分けすることを足がけとして、社会参加を目指していきたいと話されていました。

担当者からひとこと

「ともに」はご利用者ご自身が安心して過ごせる場所、自分らしく過ごせる場所であるようにと願っています
ご利用者ご自身が自主的に活動できるよう支援して参ります



若年性認知症コース「ともに」副所長 楠田 寿和